

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 キャリアデザイン	生涯学習論	富岡 守	2 年次	秋

授業のキーワード	ボランティア、NPO、東日本大震災
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	ボランティアやNPOに関する講義、NPO活動事例の紹介と講義終了後「After Lecture」として、東日本大震災発生後計7回に及ぶ被災地への支援活動で体験した被災地の地域別の被災状況を簡単に説明
履修のアドバイス・ 前提科目等	ボランティアは自発性が重要、同様に継続性も大切。出席と授業終了後の簡易レポートを重要視した授業です。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	授業の進め方や採点方法を説明。今後の授業の参考とするためアンケートを実施	第9講	アメリカにおけるNPOと寄付社会アメリカ	アメリカには130万以上のNPOがある。その活動状況と基礎となる寄付社会アメリカについて検証
第2講	東日本大震災とボランティア	東日本大震災支援全国ネットワークに協力を頂き、被災地へのボランティア活動事例紹介	第10講	ボランティア・コーディネーターがはたす役割	ボランティア初心者にはコーディネーターは強力な味方、活動方法の紹介や活動内容を説明
第3講	今、何故ボランティアか	震災により再び脚光を浴びたボランティア活動の現状と必要性・可能性について検証	第11講	モダンアートと障害者支援	モダンアートを通じ障害者支援をしているNPOの活動紹介(NPO法人工房あかね代表)
第4講	炊き出し訓練	ビニール袋を利用した温かいご飯の炊き出し訓練と試食(災害支援ボランティア)	第12講	東日本大震災被災地への支援活動	群馬県が実施した支援活動の具体例を紹介。職員派遣、医療スタッフ派遣、公文書救済
第5講	若者への就職支援とNPO	若者の就業支援NPOの活動事例の紹介と希望者への相談(若者の就業支援NPOの担当者)	第13講	新しい公共と協働	地域社会での新しい公共や協働について検証し、望ましい協働のあり方について検討
第6講	NPO(特定非営利活動法人)について	NPO制度の概要とその設立根拠法である特定非営利活動促進法(NPO法)を解説	第14講	ボランティア活動のすすめ	ボランティア活動における原則や活動時の注意点などを説明し卒業後の参考とする
第7講	認知症とグループホーム	認知症高齢者のグループホームを運営するNPOの紹介(NPO法人じゃんけんぽん代表)	第15講	定期試験	ボランティアに関するレポート
第8講	不登校・引きこもりの子供達とNPO	不登校や引きこもりの子供を支援するNPOの活動紹介(NPO法人手をさしのべて代表)	評 価 方 法		出席点30%、授業終了後の簡易レポート30%、定期試験レポート40%
備 考 (関連する資格・試験等)		地域で暮らす人々の社会的な支援に関する需要(何が必要か)は増加し、多様化(何をしてほしいか)しています。しかし、地域社会における支援機能は減退し続け、高齢者や子ども達などの社会的弱者を支援するボランティア活動はますます重要となっています。一人ひとりが、自分で何が出来るか考えてください。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
ナシ 授業ごとに作成資料を配付			市民社会論 NGO・NPOを超えて 入山映明石書房		